

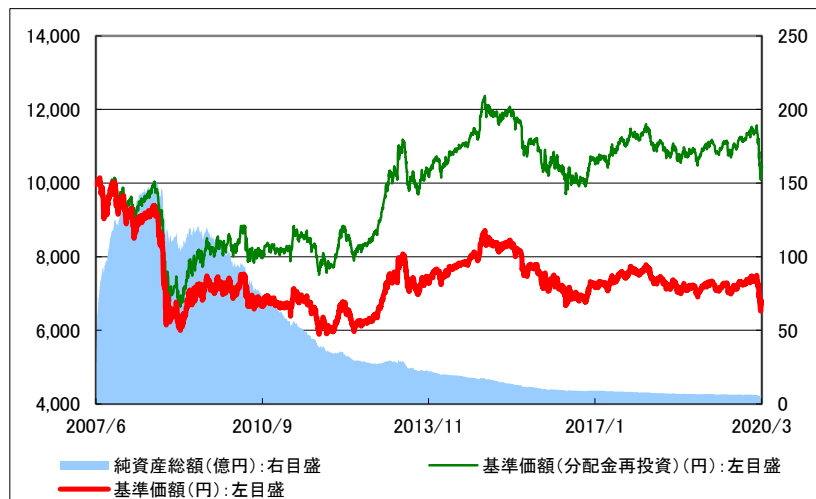
世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

基準価額の推移



※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。
 ※ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
 ※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

基準価額、純資産総額

	当月末	前月末比
基準価額	6,738 円	- 638 円
純資産総額	5.24 億円	- 0.72 億円

期間別騰落率

	騰落率
1ヵ月	-8.52%
3ヵ月	-8.46%
6ヵ月	-5.07%
1年	-5.11%
3年	-2.40%
設定来	4.18%

※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計額 3,209 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円	10 円
2020年	10 円	10 円	10 円	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

組入投資信託証券の状況

投資信託証券	資産 構成比	基本 組入比率	差	基準価額 騰落貢献額
FOFs用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)	69.02 %	70.00 %	-0.98 %	- 254 円
GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)	26.46 %	30.00 %	-3.54 %	- 368 円
その他	4.52 %	-	-	- 16 円
合 計	100.00 %	100.00 %	-	- 638 円

※ 対純資産総額比です。

<本資料のお取り扱いにおけるご留意点>

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

資産の状況

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	カナダ	14.01%
2	日本	9.88%
3	ポーランド	9.67%
4	国際機関(債券)	9.31%
5	マレーシア	7.92%
6	シンガポール	6.62%
7	英国	5.94%
8	スペイン	4.87%
9	ドイツ	4.47%
10	ブラジル	3.69%

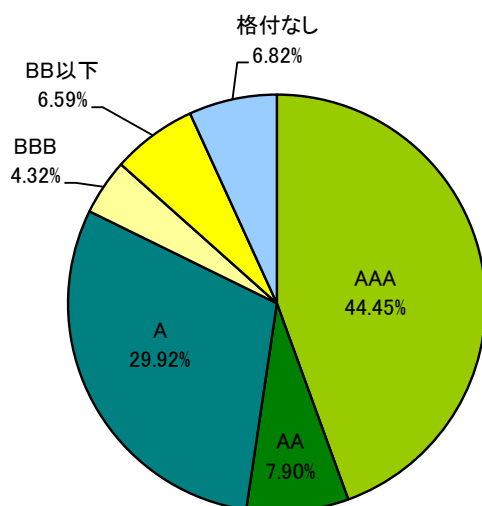
※ 対純資産総額比です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	英国ポンド	10.01%
2	日本円	9.88%
3	ポーランド・ズロチ	9.67%
4	米国ドル	9.56%
5	オーストラリア・ドル	8.14%
6	マレーシア・リンギット	7.92%
7	シンガポール・ドル	6.62%
8	カナダ・ドル	6.57%
9	ユーロ	5.36%
10	ノルウェー・クローネ	3.82%

※ 対純資産総額比です。

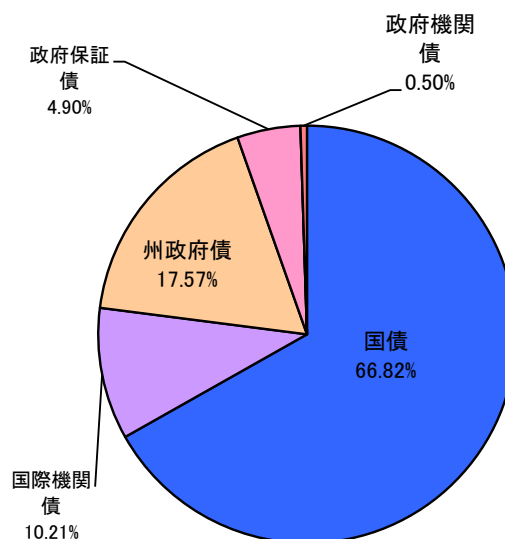
格付別組入比率



※ 対現物債券構成比です。

※ 上記円グラフは、BloombergによるデータとJPモルガン・アセット・マネジメントが同社システムにより作成したデータを基に、三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

債券種別組入比率



※ 対現物債券構成比です。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

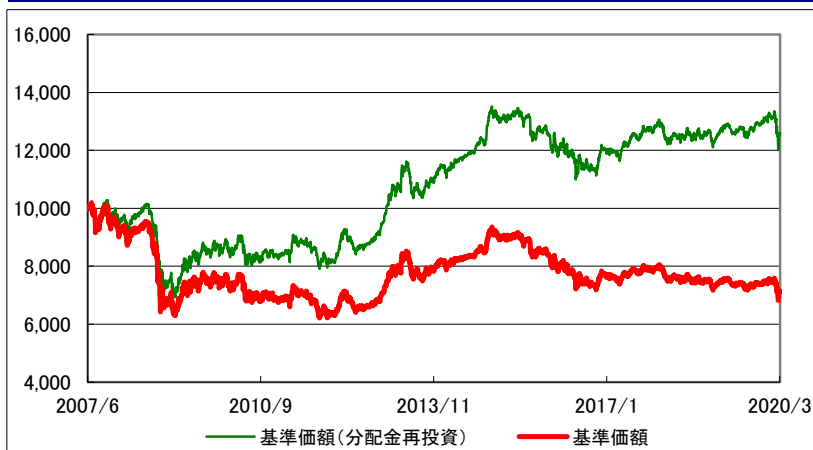
当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

FOFs用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「世界高格付インカム債券 マザーファンド」を主要投資対象とします。債券評価額には経過利子を含めています。

基準価額の推移



※ 上記グラフは、「FOFs用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)」の当ファンドへの組入開始時を10,000として指数化し、作成基準日までを表示しています。

※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	-5.03%
3ヵ月	-4.39%
6ヵ月	-1.40%
1年	-2.00%
3年	5.36%
組入開始来	25.39%

※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

特性値

最終利回り	1.20 %
修正デュレーション	6.71
銘柄数	35

※ 利回り(税引前)は純資産総額に対する値、その他は組入債券に対する値です。また、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

※ 修正デュレーションとは債券価格の金利変動に対する感応度(変動率)を表しており、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	英国ポンド	14.50%
2	米国ドル	13.85%
3	オーストラリア・ドル	11.80%
4	ポーランド・ズロチ	10.41%
5	シンガポール・ドル	9.60%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5銘柄

	銘柄	クーポン	償還日	比率
1	ブリティッシュコロンビア州債	9.000%	2024/8/23	8.29%
2	英国国債	4.500%	2042/12/7	8.00%
3	シンガポール国債	3.375%	2033/9/1	6.41%
4	サスカチュワン州債	9.125%	2021/2/15	5.95%
5	欧州投資銀行	4.500%	2029/6/7	5.89%

※ 対純資産総額比です。

市場動向と運用実績

【市場動向】

<債券>

米国では、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や米国株の急落を背景としたリスク回避の動きに加え、FRB(米連邦準備理事会)が大規模な追加金融緩和を決定したことから金利が低下(債券価格は上昇)しました。ユーロ圏では、ドイツが新型コロナウイルスの影響に対応した経済対策を発表したことで財政悪化懸念が強まり、金利は上昇(債券価格は下落)しました。また、英国とオーストラリアでは新型コロナウイルスの影響による景気減速懸念を背景に中央銀行が利下げを決定したことから、金利が低下しました。

<為替>

米ドルは、米国政府による景気刺激策への期待から上昇したものの、米国金利が大幅に低下したことや米国国内での新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、対円で小幅下落しました。ユーロは、ユーロ圏の各国政府による経済対策の発表やユーロ圏の金利が上昇したことを受けて上昇したものの、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大を背景に景気後退リスクが意識され、対円で小幅下落しました。また、英ポンドは世界的な新型コロナウイルスの感染拡大や株価急落を背景としたリスク回避の円高圧力により対円で下落したほか、豪ドルは主要輸出先である中国の景況指数が大幅に悪化したことや資源価格の下落を受けて対円で下落しました。

【運用実績】

通貨配分につきましては、政府が大規模な景気刺激策を発表した米ドルや中央銀行が景気下支えのため積極的な利下げを決定した英ポンドなどの組入比率を高めに維持しました。なお、月末時点では10通貨に分散投資し、リスクが特定の通貨に偏在しないポートフォリオを構築しています。また、平均デュレーションは、前月と同程度の水準を維持しました。

※ 「世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型)」が投資する投資信託証券の資産内容は、三井住友トラスト・アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

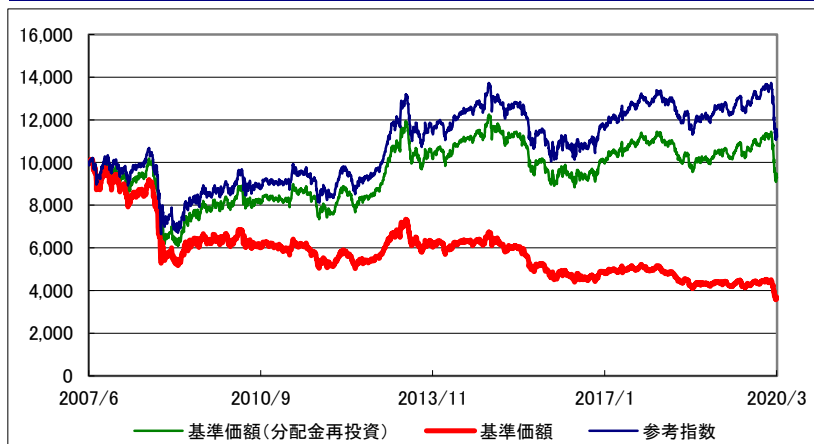
当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドⅡ(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。

基準価額の推移



※ 上記グラフは、「GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)」の当ファンドへの組入開始時を10,000として指数化し、作成基準日までを表示しています。

※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

※ 参考指数は、組入開始時から2010年5月31日まではJPモルガンGBIーエマージング・マーケット(円ベース)、2010年6月1日からはJPモルガンGBIーエマージング・マーケット・グローバル(円ベース)です。

「JPモルガンGBIーエマージング・マーケット・グローバル」とは、J.P.Morgan Securities LLC が公表している新興国の債券のパフォーマンス(投資収益)を表す指数です。同指数は、J.P.Morgan Securities LLC が定める条件により選ばれた、政府または政府機関の発行する、新興国の現地通貨建ての債券で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数の著作権等は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属しています。

期間別騰落率

	ファンド	参考指数
1か月	-16.50%	-15.44%
3か月	-17.17%	-15.87%
6か月	-12.23%	-10.67%
1年	-9.67%	-8.14%
3年	-11.61%	-6.05%
組入開始来	-7.08%	13.72%

※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

特性値

最終利回り	6.70 %
修正デュレーション	5.48
銘柄数	106

※ 各特性値は、純資産総額に対する値です。最終利回り(税引前)は、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	ブラジル・レアル	13.95%
2	メキシコ・ペソ	12.34%
3	ポーランド・ズロチ	9.38%
4	インドネシア・ルピア	7.87%
5	タイ・バーツ	7.70%

※ 対純資産総額比です。

※ 当マザーファンドは、クレジット・リンク債に投資することがあります。同債券は、パフォーマンスが連動する国の通貨に分類しています。

組入上位5銘柄

	銘柄	クーポン	償還日	比率
1	BRAZIL 10% JAN23 NTN	10.000%	2023/1/1	6.67%
2	INDON 9% MAR29 FR71	9.000%	2029/3/15	4.74%
3	MEXICO GOVT 8% DEC23	8.000%	2023/12/7	4.60%
4	MEXICO GOVT 7.5% JUN27	7.500%	2027/6/3	3.94%
5	MEXICO GOVT 8.5% NOV38	8.500%	2038/11/18	2.79%

※ 対純資産総額比です。

※ 運用会社の方針により前月末のものを記載しています。

※ クレジット・リンク債のクーポンについては、元本部分が現地通貨建て、利払い部分が米ドル建てであるため、利払い額が確定しないので「-」と表示しています。

クレジット・リンク債(CLN)とは、信用リスクを別の債券の信用に結びつけた債券をいいます。金融機関が、ある新興国債券にパフォーマンスが連動する新たな債券(=クレジット・リンク債)を発行するような例があります。

市場動向と運用実績

【市場動向】

当月の現地通貨建て新興国債券市場は、前月末比で下落しました。当月は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や原油価格の急落などを背景に、軟調に推移しました。

為替市場では、多くの新興国通貨が対円で下落したなか、特にメキシコ・ペソなどの下落率が大きくなりました。

金融政策については、ブラジルやメキシコ、インドネシアなど多くの国で政策金利の引き下げが発表されました。

信用格付については、S&Pがメキシコの自国通貨建て長期債格付を「A-」から「BBB+」に、外貨建て長期債格付を「BBB+」から「BBB」に引き下げました。また、ムーディーズは南アフリカの自国通貨建ておよび外貨建て長期債格付を「Baa3」から「Ba1」に引き下げました。

【運用実績】

当月の当ファンドの基準価額(税引前分配金再投資ベース)は前月末比で下落しました。多くの投資通貨が対円で下落したことに加え、保有債券の価格下落などが基準価額を押し下げました。国別では、メキシコなどへの投資がマイナスに影響しました。

主な投資行動としては、ポーランドなどの投資比率を引き上げた一方、メキシコなどの投資比率を引き下げました。

※ 「世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型)」が投資する投資信託証券の資産内容は、三井住友トラスト・アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

ファンドの特色

1. 日本を除く先進国の債券と現地通貨建て新興国債券に分散投資し、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。
2. 分散投資によるリスク低減効果や、安定的なインカムゲインの確保が期待できます。
3. 日本を除く先進国の高格付高金利債券70%、現地通貨建て新興国ソブリン債券30%を基本組入比率として運用します。
4. 原則として、毎決算時(年12回)に収益の分配を目指します。また、年4回(3月、6月、9月、12月)の決算時には、加算分配を目指します。

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
従って、**投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様に帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【為替変動リスク】

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

【金利変動リスク】

債券の価格は、一般的に金利低下(上昇)した場合は値上がり(値下がり)します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【信用リスク】

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【カントリーリスク】

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。また、新興国への投資は先進国に比べ、上記のリスクが高まる可能性があります。

【流動性リスク】

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

＜本資料のお取扱いにおけるご留意点＞を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

お申込みメモ

- 購入単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額・・・購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。
(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
- 換金単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額・・・換金申込受付日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額とします。
- 換金代金・・・原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
- 申込締切時間・・・原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
- 購入・換金・・・申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。
申込受付不可日
ニューヨークの取引所の休業日
ロンドンの取引所の休業日
シドニーの取引所の休業日
ニューヨークの銀行の休業日
ロンドンの銀行の休業日
シドニーの銀行の休業日
- 換金制限・・・ファンドの規模及び商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付の中止及び取消し・・・取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及びすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
- 信託期間・・・無期限(2007年6月25日設定)
繰上償還が決定した場合、2020年4月21日(予定)までとなります。
- 繰上償還・・・次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。
・受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合
・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
・やむを得ない事情が発生した場合
- 決算日・・・毎月5日(休業日の場合は翌営業日)です。
- 収益分配・・・年12回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
- 課税関係・・・課税上は株式投資信託として取り扱われます。
公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

■ 購入時手数料

購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に**3.3%(税抜3.0%)を上限**として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

■ 信託財産留保額

換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に**0.3%**の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

■ 運用管理費用(信託報酬)

純資産総額に対して**年率0.88%(税抜0.8%)**

■ 投資対象とする投資信託証券

純資産総額に対して年率0.5445%程度(税抜0.495%程度)

■ 実質的な負担

純資産総額に対して**年率1.4245%程度(税抜1.295%程度)**

基本組入比率で按分した投資対象投資信託証券の信託報酬を含めた実質的な信託報酬率の概算値です。ただし、この値は目安であり、投資対象投資信託証券の実際の組入れ状況により変動します。

■ その他の費用・手数料

監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度(監査費用は日々)、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「お申込みメモ」、「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図を行う者)
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
 加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 ホームページ : <https://www.smtam.jp/>
 フリーダイヤル : 0120-668001 受付時間 9:00~17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)

販売会社

商号等		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
三井住友信託銀行株式会社 ※	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

※ 2012年4月2日以降、新規の買付けを停止しており、換金のための受付となります。

(ただし、累積投資コースの分配金再投資は引き続き行われます。)

- ・ お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、販売会社へお申し出ください。
- ・ 販売会社は今後変更となる場合があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型) 《愛称:インカムチョイス》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2007年6月25日

作成基準日 : 2020年3月31日

収益分配金に関する留意事項

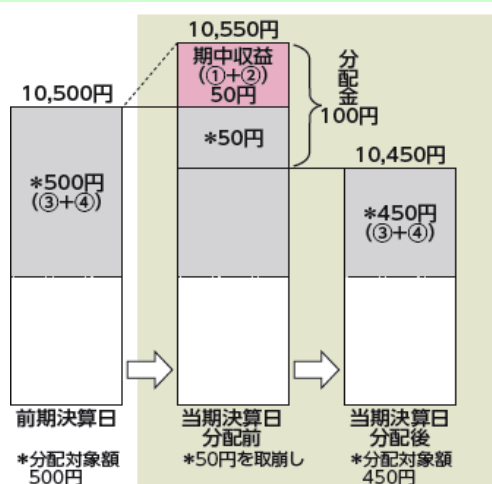
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



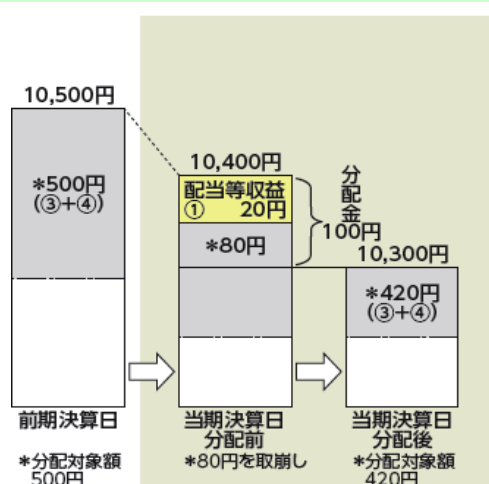
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)

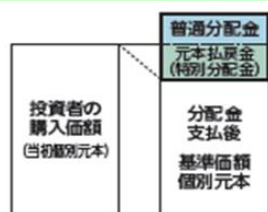


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益及び②経費控除後の評価益を含む売買益並びに③分配準備積立金及び④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆あるいは保証するものではありませんのでご注意ください。

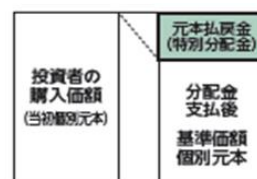
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※ 元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。